



市民活動交流フォーラム

～市民活動みほんいち 未来のまち 人づくり～

いろいろな団体・グループの活動がわかります。

これから活動したい方は、是非ご参加ください！！

と き 平成28年2月20日(土) 午前10時～午後3時30分

ところ フロイデ(犬山国際観光センター)4階ホール
犬山駅東口徒歩3分

参加費 800円(昼食代・資料代)



内 容

- 第1部 団体パネル展示 10:00～15:30
- 第2部 市民活動みほんいち(団体アピール合戦) 10:20～11:45
- 第3部 交流会 11:50～13:00
- 第4部 分科会 13:15～15:15
- ★ 第1分科会 「元気なコミュニティをめざすもの・・・」
 - ★ 第2分科会 「地域の自然をまもるため事例発表～人づくりにむけて～」
 - ★ 第3分科会 「みんなで育てる 城下町・・・」
- 第5部 アピール合戦 表彰式 15:20～15:30

<連絡先>

犬山しみんていの会

電 話 : 0568-61-7710

FAX : 0568-61-8108

メール : center@inuyama-shimintei.com

「木曾川源流・冬の交流合宿」

『白銀の世界のなかで 思いっきり 遊びまわり、感動体験をしよう』

平成28年1月9日（土）～11日（祝・月）の3日間を、集まってくれた子ども達28人と、高山市清見町大原(おっばら)にて、いろんな体験を楽しむことができた。

子ども達に、楽しさを与えてくれたのは、現地のスタッフ3人、当会のスタッフ11人、愛知淑徳大学小島ゼミ生8人のお蔭です。心より感謝をささげます。ありがとう！

<1日目>高山市清見の「おっばら自然体験センター」が活動拠点。まず2班に分かれ班旗作り、グループの目印の班旗ができて、班長も決まりました。初日は、『イグルー』を作る予定でしたが、今年は雪がまだ降らなくて、雪を使った体験はできなかったのですが、現地のスタッフが予定とは違う体験を行ってくれた。まずは、おっばら地区の散策♪センターの近くにある神社やシタケの栽培ハウスの見学をしたり、雪国の家の屋根の特徴を教えてもらったりした後、河原で自由に思うままに遊んだ！

夕方になり風が弱まってきたら熱気球搭乗体験☆子ども達は、巨大バーナーのゴウ音に驚き、センターの屋根より高く上がった熱気球からの眺めに感動♪天空でのひとときを、みんな楽しんでた。

熱気球の後は、ラベンダーを詰め込んだ♪におい袋作りを楽しんだ。熱心に袋に絵を描いていた。



夜は、スタッフの風さんや大学生達が、交流会をして子ども達が、楽しくふれあい仲良くなっていた。

<2日目>メインの1日かけての「カンジキ山登り」の予定だったが、積もる程には雪が降らず、カンジキなしで山登り。登山口の手前に屋根から落ちた雪が少しあったので、今回唯一の雪遊びを☆思いっきり楽しんだ。そして、いざ山登りへ！尾根までいっきに急な坂のジグザグ道を登ったら、後は尾根をひたすら登り、おっばらが一望できるポイントを目指します。片道約2時間の行程、途中で甘い木の皮をかじってみたり、昔のイノシシの畏だった大きな穴で遊んだりしながら、スタッフの力も借りて登り着いたゴールから見える集落は☆絶景☆。景色を楽しんだ後は、森の中でお弁当をいただきました。積もらなかったけど雪が降る中、みんな最後まで頑張って、ゴールにたどり着いてよかった。

ペットボトルでランタンを作り、夜になったらランタンのロウソクに明かりを灯し、星空の下、足元を照らしながら夜の森へ…森の奥では火を消し真っ暗体験！星明りでも案外見えることを体感した♪

<3日目>最終日は、雪あそびの予定でしたが、残念ながら積もる程は雪が降らなかったのが、昼食を兼ねて五平もちを作った。炊いた米をすりこぎでつぶし、割りばしにその米を団子にして、しっかりと付けモミモミしたら、大学生達がそれを焼き、それに、エゴマとしょうゆと砂糖で作った、おっばら特製のタレをたっぷり付け、もう一度大学生たちに焼いてもらったら、五平もちの完成！！

みんな快晴の空の下で☆ホクホク顔♪とっても美味しそうな顔でほおばっていた。

みんなとてもいい顔をして三日間を過ごし、少したくましくなった感じがしました。犬山しみんていの会の目的は十分達することができたと思います。

現地の人たちやスタッフの人たちに本当に感謝申し上げます。ありがとうございました。



子ども大学活動成果発表会

平成28年2月7日(日)午後1時30分から犬山市民文化会館で、「子ども大学成果発表会」がありました。参加者は、子どもと保護者併せて約300名ほどでした。

昨年の6月から今年の1月にかけて開催していた講座の成果発表会です。20講座の子ども達が舞台での発表や、作品の展示をして、1年間の活動成果をしっかりと発表していました。

最初は、「日本文化にふれよう！お茶・お花」で、お茶のお点前を舞台上で再現してくれました。お花は、会場ロビーにきれいに活けられていました。

「生き物探検隊クライマックス」では、4回バスで市外、県外に出ていろんな生き物にふれた喜びを語っていました。

「冒険教室 上級編」では10回の内、一泊二日の宿泊3回、午前9時から午後4時までの活動4回で、子ども達は長い活動に加え、いろんな変化に飛んだ、例えば「川遊び」、「段ボール筏」で川を渡る「源流を探索」したり、火やナイフ、ロープの使い方を習ったり、山越えのハイキング、1月の耐寒キャンプと内容豊富でした。子ども達はこの10回の活動で、一段とたくましくなると確信しています。苦しいことを乗り越えると楽しみも倍加し、君の心の中は達成感と宝物をたくさん詰め込んだこととなります。子どもは『川に飛び込むのが楽しかった』『協力することの大切さを学んだ』と感想を述べていました。

「国際理解」では、いろんな国のきれいな民族衣装を着た子ども達が、とても華やかでした。

「楽しく絵をかこう」では、等身大の全身の自画像を高く掲げて見せてくれました。とても楽しく、壮大でした。「原始人クラブ」の火起こしや土器づくりの様子が楽しそうでした。

最後の、「太鼓を楽しくたたこう」は、さすが舞台が揺れるほど迫力があり、たたいている子どもも必死でした。

楽しい、思い出をいっぱい含んだ「活動成果発表会」でした。



NPO法人犬山しみんていの会を 支えてくれている企業

ここに掲載されている企業は、毎年賛助会員として私たちを
支えてくれています。心より感謝とお礼を申し上げます。

株式会社 みやこや

株式会社 三輪工業所

犬山法律事務所

合資会社 犬山衛生社

株式会社 石田鉄工所

安達建築 株式会社

株式会社 羽黒薬局

山根水道工業 株式会社

株式会社 成正建装

坂野商店

田中歯科医院

株式会社 木村屋

株式会社 安桜

